

慈恵園だより

No.58

えがお

- 発行日／平成30年3月25日
- 発行所／芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
- 発行責任者／川邊弘美
- 印刷所／㈲ワタナベ企画いんさつ



サービス付き高齢者向け住宅 「さくらハイツ」 完成しました!!



平成28年頃より地域の方から、「一人暮らしの自信がなくなってきた」「子供は遠くにいて一緒に暮らせないので何とかならないか」「特養対象でなくても慈恵園で暮らせないだろうか」との声が法人に寄せられました。地域のさんは年齢を重ねても住み慣れた芦別で暮らしたいと希望され、ご家族は親御さんが一人でも安心して生活が出来る住まいを希望している事が分かりました。法人内でも、芦別市は道内では最先端の高齢化の町であり、28年当時人口14,000人、高齢化率44%、認定率は21.05%、認定者1,392人で要介護1、要支援が多い現状から、今後の事業展開を考えた時、人口が減り待機者も減少していく中で、特養の規模を現在の定員で維持していく事は厳しいと考えていました。同時に社会福祉法人の役割として地域にとつて希望となる事に知恵を出したいと模索していました。

そこで、特養の一部を用途変更して定員を削減し、法人第5期の改修として、サービス付き高齢者向け住宅の開設を提案し勉強会を始め、2年を経て完成の運びとなりました。普通のアパートと同じように落ち着いた暮らしが出来る事をコンセプトに、設計はかざぐるま設立時と同じ方に依頼し、居間、寝室を別に設えて個々の暮らしに重点を置きました。芦別慈恵園は市民の方々にとって、最後まで生活や暮らしを支える場所であり心の拠り所となるよう今後も地域のニーズを踏まえ、人材育成や元気で暮らす事業展開をして安定した経営をしていきたいと考えていますので宜しくお願ひします。

施設長 川邊 弘美

2018年4月1日 オープン!!

サービス付き高齢者向け住宅

さくらハイツ 開設に向けて



サービス付き高齢者向け住宅さくらハイツが3月10日完成しました。これに先立ち入居説明会や住宅見学会を行いました。説明会は12月15日に65名が出席され、住宅での生活や入居条件等について説明しました。見学会は1月31日と2月22日の2回行い、計31名が見学され、完成間近のお部屋を見て、「生活のイメージが湧きます」などの声を頂きました。完成後、初めての披露となる特別内覧会を3月12日に行い多くの方々にご参加いただきました。4タイプ9室のお部屋と共用のリビングや浴室などがあり、4月から新しい生活をされる皆様をお迎えする準備が整いました。



●見学会 1月31日・2月22日

●説明会 12月15日



●特別内覧会 3月12日





第8回 雪灯りを歩く会

強風の吹く悪天候にも負けず、130名も
ご参加下さい、ありがとうございました。



学習療法家族交流会

〔12月16日〕たくさんのご参加ありがとうございました。





かざぐるま



冬期間はなかなか外に出る機会が少ないので、ボランティアさんやご家族にもお手伝いを頂いて『内の会』でジンギスカン鍋を楽しんだり、ご家族と一緒に誕生日のお祝いを行っています。



97才 あめでとうございます!!



【緑ヶ丘教室】

えがお塾ニュース

★冬季教室開催中です

【かざぐるま教室】

第8回まちづくり講演会 開催しました

講演のテーマは「認知症の理解と予防について」講師に中野記念病院

古瀬勉理事長をお迎えして認知症とはどんな病気?から始まり、認知症の方との関わり方や予防についてなどのお話しがありました。

認知症の予防のためには・・・

- ・今までとちょっとだけ違うことをしてみる
- ・いつも行くスーパーを変えてみる

- ・散歩のコースを変えてみる
- ・生涯続けられる趣味を持つ
- ・外に出る、散歩をする
- ・朝日夕日を眺め生活リズムを作る
- ・また生活習慣病の予防は認知症の予防にも効果があるそうです。

- 参加された皆さんのアンケートからは
- ・毎日の生活を変えようと思った
 - ・早めの受診が必要であると思った
 - ・親の介護をしているので体験をあわせて聞くことが出来た



など、これからは認知症予防をしようと思ったという意見が多くみられました。参加総数は226名とたくさんのご来場ありがとうございました。



テイサービス

3月初めは、ひな人形に見立てたボトルに輪を投げて点数を競うレクリエーションを行ないました。昼食には、ひな祭りにあわせ、桜餅とうぐいす餅を手作りしました。お客様は「きれいでいいね、春を感じるね」と感想を話されながら召上られていきました。



もみじの家

2月は平昌冬季オリンピックでとても盛り上がり、テレビの前で旗を振って応援していました。特に男子フィギュアの羽生選手が金メダルを獲得したときは「私達が応援したからだね」と大喜びしました。

また、バレンタインデーのチョコレート作りもしました。男性の皆さんへチョコレートをプレゼント！！手作りチョコレート美味しかったですね。



新城老人クラブ

冬期間の運動不足解消にと毎月20名程のお客様が参加して下さり、家でも簡単に出来る歩き方講座やふまねっと運動、体操等を行っています。

ふまねっとの効果を得る事も目的としてありますが、約1時間の教室でたくさん笑って楽しんで頂ければと思っています。



◆ 活き活きサロン

かざぐるまが受賞している赤レンガ建築奨励賞を受賞した施設を題材とした「赤レンガ建築賞」

30周年記念アートコンテスト」にお客様のI様が出品され、見事、「芦別慈惠園かざぐるま賞」を受賞されました！

元々絵を描く事が好きなお客様で、活き活きサロンで絵を描いていただきました。先日、賞状の伝達式を行ない、I様は

◆ 音楽サロン

「どうもありがとう、嬉しいね。」と喜ばれています。

行事等の参加が少ない方や、音楽が好きなお客様に参加して頂いています。ボランティアの桜井さんの素敵なピアノの演奏を聴き、みんなで歌を歌い、音楽に合わせてリズムを取るなど、皆さん表情も明るくとても素敵な笑顔になつています。



くらし活き活き委員会

スマイル中尾のリハビリ日誌

現在体操教室では脳トレをまじえた体操も実施しています。その場で立って、足踏みをしながら足し算、引き算をおこなうというものです。○○をしながら、○○をする…2つのことを同時におこなうと脳が活性化するそうです。あとは体操教室に来ているお客様が調べてくださったのですが、わくわくする気持ち、人とコミュニケーションも大切だとか。（O様、ありがとうございます！）

楽しみながら身体全体が元気になれるといいですね。



◆開催日：毎月第2金曜日 13時～16時

話しながらお茶をのみ、気晴らしに来てくださる方が多かったです。お話を聞いて、介護には「つらさとか大変さ」ももちろんあるけれど、それにも増して介護を通して初めてわかる「うれしい驚き」もたくさんあって、介護とは決して「つらいだけのもの」ではないんだなあと、勉強させて頂いています。
長かった冬もいよいよ終わり、これから暖かく良い季節になります。金曜日の午後のひととき沢山の皆様のお越しを「キッチンハウス・エルザ」でお待ちしています。

昨年11月から行っており、3月で5回目となりました。友達と連れ立って、世間話をしながらお茶をのみ、

お話を聞いて、介護には「つらさとか大変さ」ももちろんあるけれど、それにも増して介護を通して初めてわかる「うれしい驚き」もたくさんあって、介護とは決して「つらいだけのもの」ではないんだなあと、勉強させて頂いています。



新春喫茶

1月24日に新春喫茶を行いました。職員によるピアノの生演奏を聴きながら、お客様にお菓子や飲み物を楽しんでいただこうと毎年開催しています。

今回は、職員が仮装をしてズンドコ



体操を行った後は、一月一日、北国の春など新春らしい曲や、お客様からリクエストがあった曲を演奏しました。

当日はなんと78名ものお客様が参加してくださいました。

ユニットキーパーさん活躍中です

ユニットキーパーを採用した理由は、お客様の生活の中で、お部屋の整理整頓や食後の片付けなど、介護職員が手の回らない部分の援助を行うことで、お客様に快適な生活をさせていただき、それにより介護職員はケアの充実に時間かける事が出来る様になります。

また地域の元気な高齢の方々に負担の少ない時間で働いていたたく事で生きがいづくりの効果もあるのではないかと思われます。「ユニットキーパーは快適な生活を守る」

「介護職員はお客様のケアを行ふ」とこととして、お互いに出来る部分を協力し合い、お客様の生活の質の向上に努めています。



エルザ介護相談

開催中です

昨年11月から行っており、3月で5回目となりました。

友達と一緒に立って、世間

話をしながらお茶をのみ、

お話を聞いて、介護には「つらさとか大変さ」ももちろんあるけれど、それにも増して介護を通して初めてわかる「うれしい驚き」もたくさんあって、介護とは決して「つらいだけのもの」ではないんだなあと、勉強させて頂いています。

ひろば

いつも園で生活されているお客様の声を紹介させていただいているので今回は最近伺った地域の方の声をご紹介♪

皆さんお気になられていることは？？

「オリンピックすごかったね～！北海道の選手が多いから余計に真剣に応援しちゃつた！」 「介護を考える会の市民講座、とっても話がわかりやすくてためになつたよ」

「最近は独居の方も多いし地域に出る方も少なくて…私たちが町内会を変えるよ！笑」 地域に活動されている方が多く、また、真剣に地域のことを考えてらっしゃる方が多いと頼もしく感じました！



〈床屋さん〉



スッキリさわやかになりましたネ!!

イベント弁当



ご厚意
ありがとうございます。

(平成29年12月～30年2月) 敬称略

◇寄付金
芦別市

◇寄付物品
芦別市

（有）芦別ボディ工業所
（株）一の葉局

代表取締役
代表取締役

中央団地育成部
中央団地育成部 部長

山崎一保
石川睦子
萩原徹

◇訪問、ボランティア
ともしひ会、はまなす、
ふきのとう、マーガレット、
ミケ、アトム、スマイル、
ピューティー、もも、なごやか

戸草内明、赤岩京子、藪国政、
有倉征寿、片山国枝子

57世帯
100食

12月31日

○年越そば弁当



71世帯
131食

3月10日

○おはぎ弁当



行事写真!

Photograph corner



私たち年廿よ！



スタッフコラム



オリンピック、大変盛り上りましたね！

カーリング選手の「ぞだね～」
慈恵園でも流行りました！(笑)

普段何気なく使っている言葉も
メディアで取り上げられると気に
なりますよね。

2020年の東京オリンピック
も今から楽しみですね。（恵）



相撲クイズ

